近森病院

Ver.5-5

大腿骨頚部骨折／転子部骨折(安定型)治療計画表

患者＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿殿

医師＿＿＿＿＿＿＿＿
看護師＿＿＿＿＿＿＿＿
薬剤師＿＿＿＿＿＿＿＿

管理栄養士＿＿＿＿＿＿＿＿
理学療法士＿＿＿＿＿＿＿＿
パス開始日　／

日付	入院日～手術前々日 外来 ／ 病棟 ／	手術前日 ／	手術当日 術前 ／ 術後 ／	術後 1日目 ／	術後 2日目 ／	術後 3日目 ／	術後 4～6日目 ／～／	術後 7-10日目 ／～／	術後 11～12日目 ／～／
達成目標		手術の必要性が理解でき、不安や疑問点を聞くことが出来る	痛みが訴えることができる 麻酔の副作用が出現しない	車椅子に乗ることができる		手術後感染なく経過できる 日常生活動作が拡大できる 食事摂取量が十分摂れている		痛みが軽減している 創部に異常がない	
点滴			点滴をします						
内服		持参薬の確認をします	内服については指示があります		必要に応じて血栓予防の薬が始まります			必要に応じて骨粗鬆症の薬が始まります	
処置	患肢を牽引します	牽引が入っている所の消毒をします（隔日） 車椅子に乗車するまで血栓を予防する機械を装着します 患部を冷やします			創処置があります	処置は以後、状態に応じて行います		術後7日目以降に抜糸します	
検査	入院時検査があります	血液検査があります	レントゲンがあります 必要に応じて血液検査があります	骨粗鬆の検査と血液検査があります		必要に応じて血液検査があります	骨密度の検査と血液検査があります	レントゲンがあります	
検温		1回伺います	術前に伺います	術後は必要に応じて伺います	4回伺います	3回伺います	2回伺います	1回伺います	
安静		ベッド上で安静です 頭元は痛みに応じてあげられます	ベッド上安静です	痛みに応じて自由に動けます					
清潔		体を拭きます 陰部洗浄をします （尿の管を抜くまで）	清拭をします 爪きりをします 口腔内をきれいにします			防水保護テープになればシャワー浴が可能です			
排泄		尿の管を入れます	必要に応じて排便の処置をします	尿の管を抜きます トイレでの排泄が可能です		トイレでの排泄が可能です			
食事		状態に応じた食事がでます	絶飲食です	食事再開です					
リハビリ		リハビリを開始します	リハビリは休みです	リハビリを再開します					
その他	入院の手続きについて説明があります	病棟・手術について説明があります 退院について相談します	麻酔科医師の診察があります 手術室の看護師より説明があります	医師より術後の説明があります 必要に応じて転院調整を行います	看護師より飲み込み評価を行います 必要に応じて転院調整を行います	栄養士より栄養指導があります		看護師より退院時に説明と2次骨折に関するパンフレットをお渡しします 薬剤師よりお薬の説明があります	

近森会ｸﾞﾙｰﾌﾟｸﾘﾆｶﾙﾊﾟｽ委員会